~欣浄寺法語メール~2016年9月~

「すぐには役に立たないように見えても やがてこころの底ふかく沈んで いつかあな たの暮らし方を変えてしまう そんなふうな これはあなたの暮しの手帖です」 NHK朝 の連続ドラマ『とと姉ちゃん』のモデルとな った「暮らしの手帖」編集長花森安治氏の思 いが、毎号見返し(表紙の裏側)に記されて います。唐沢寿明演じる編集長の言葉には、 責任感と自信そして謙虚さがにじみ出ている ようです。そしていつも持ち歩く手帖のよう に、毎日の生活にしみ込むような誌面にした いとの決意が伝わってきます。

5年前105才でご往生された方の枕元から、「きみょうむりょうじゅにょらい・・・」 とひらがなで手書きされた正信偈を家族の方

から見せていただいたことがあります。起き 上がることができずベッドに横になったま ま、毎日手帖をながめるようにしながら勤め てみえたそうです。たどたどしい筆跡でした が、多分最初から最後までそらんじていた正 信偈を書き写したのだろうと思いました。「こ ころの底ふかく沈み」、不自由な生活になっ てもこころの「暮らし方を変えてしまう」よ うな力がお経さまの言葉にあるのだと教えら れました。

ちなみに『とと姉ちゃん』を演出されている大原拓さんのおじいさんは大原性実先生といい、祖父佐々木功成の学友であり共に大学の教壇に立っていました。欣浄寺には大原先生に書いていただいた山号「大法山」と寺号「欣浄精舎(寺)」の額がそれぞれ山門と本

堂の正面にかかげてあります。